

地区における重点整備地区の区域設定**(天王寺・阿倍野地区)****3-4 地区における重点整備地区の区域設定**

天王寺・阿倍野地区では、以下の考え方に基づいて、面積約137haの区域を重点整備地区として設定します。

(1) 駅を中心とした概ね500m圏の範囲

JR天王寺駅、近鉄大阪阿部野橋駅、OsakaMetro天王寺駅(御堂筋線・谷町線)周辺には、商業施設等も多く、「天王寺・阿倍野地区」の移動拠点となっているため、これらを含む範囲で設定します。

(2) 高齢者、障がい者等をはじめ多くの人々が利用する施設を含む範囲

天王寺動物園、天王寺公園、四天王寺、大阪公立大学医学部附属病院、JR大阪鉄道病院、正啓会西下胃腸病院、アポロビル、あべのベルタ等、高齢者・障がい者等をはじめ、多くの人々が利用する施設を含む範囲を重点整備地区に位置付けます。

(3) 面的なまちづくり

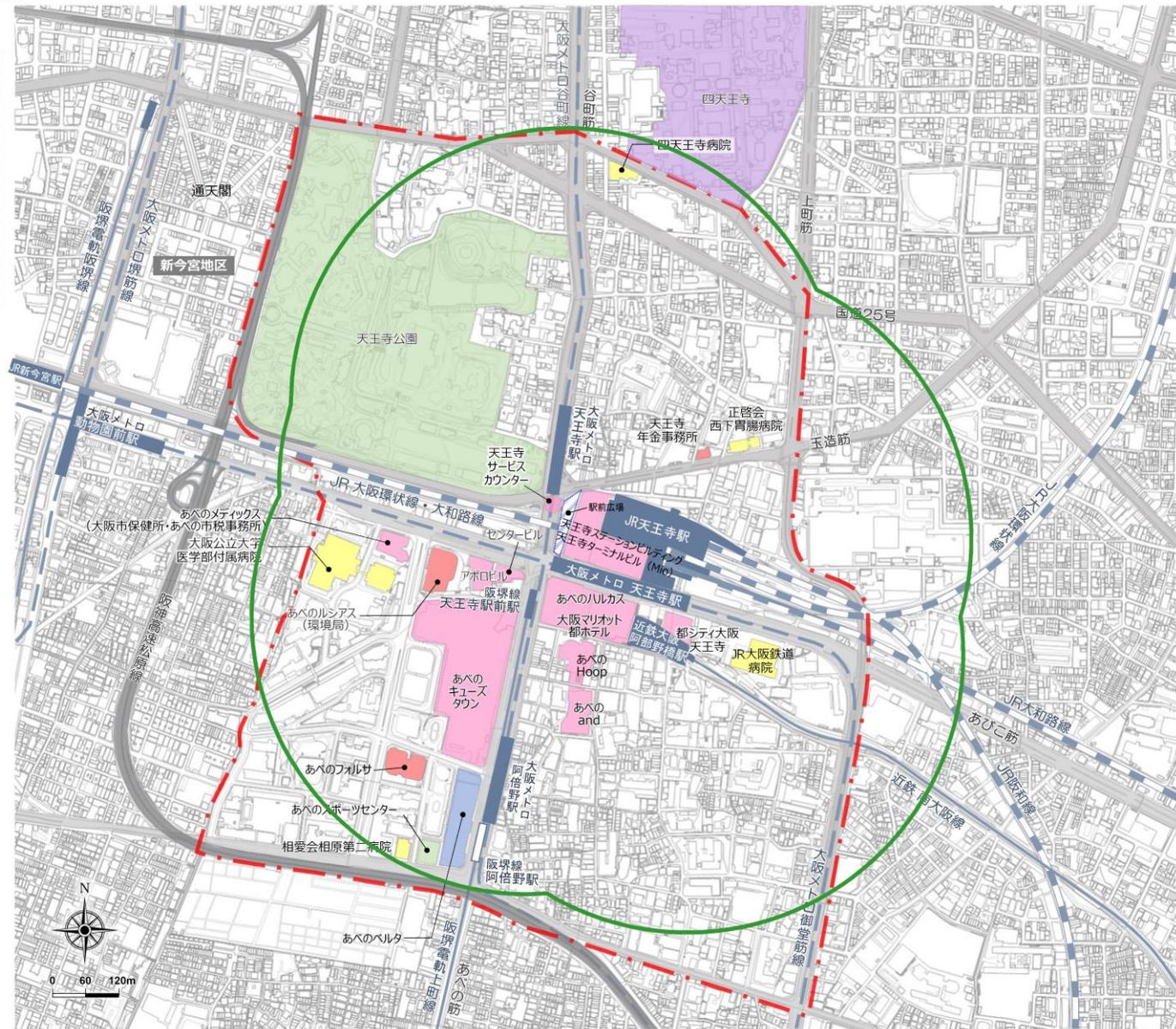
H29年度に事業完了を迎えた阿倍野再開発事業により、阿倍野歩道橋の開通やあべのキューズタウンをはじめとした大型商業施設が開業しています。さらに、阿部野橋ターミナルビル整備計画により、あべのハルカスが建設(H26年開業)され、連日、多くの人でにぎわっています。また、阿倍野常盤地区では「あべのまちづくり構想研究会」により、まちづくりに関しての検討が進められています。

そこで、天王寺・阿倍野地区周辺のまちづくりと一体となった効率的なバリアフリー化を図るため、阿倍野再開発事業区域およびターミナルビル周辺地区、阿倍野常盤地区を重点整備地区に含めます。

(天王寺・阿倍野地区)

重点整備地区(面積約137ha)

凡例	
	重点整備地区
	駅を中心とした500m圏
	JR
	私鉄(地上)
	私鉄(地下)
生活関連施設(施設別)	
	旅客施設
	官公庁等施設
	教育・文化施設
	医療・福祉施設
	公園・運動施設
	商業・宿泊施設
	その他の施設



(新大阪地区)

3-4 地区における重点整備地区の区域設定

新大阪地区では、以下の考え方に基づいて、面積約 132ha の区域を重点整備地区として設定します。

(1) 駅を中心とした概ね 500 m 圏の範囲

JR 新大阪駅、OsakaMetro 新大阪駅から概ね 500 m 圏の範囲で設定します。

(2) 高齢者、障がい者等をはじめ多くの人々が利用する施設を含む範囲

淀川スポーツセンター、新大阪センシティ、大阪回生病院、子どもの城療育クリニック、淀川区東部地域包括支援センター、東淀川子育て支援センター、市立青少年センター、東淀川支援学校等、高齢者・障害者等をはじめ多くの人々が利用する施設を含む範囲を重点整備地区に位置づけます。

(3) 大阪市の広域的な玄関口であり、交通結節施設が集積している範囲

新大阪駅は広域的なターミナルを形成する地区でもあり、鉄道駅、駅前広場及びバス・タクシー乗り場等の交通結節施設を含む範囲を重点整備地区として位置付けます。

(御幣島地区)

3-4 地区における重点整備地区の区域設定

御幣島地区では、以下の考え方に基づいて、面積約 87ha の区域を重点整備地区として設定します。

(1) 駅を中心とした概ね 500m 圏の範囲

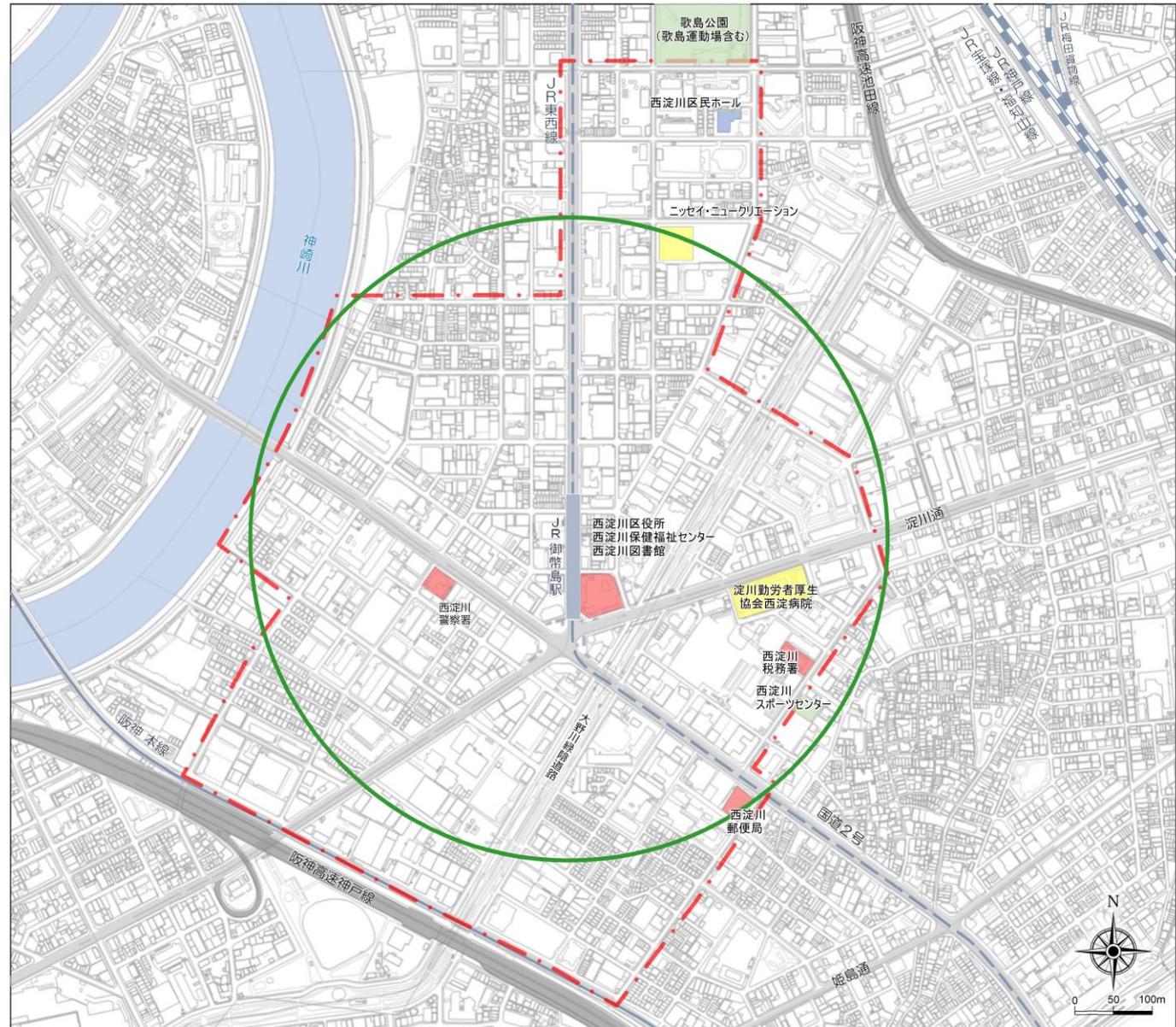
JR 御幣島駅から概ね 500m 圏の範囲で設定します。

(2) 高齢者、障がい者等をはじめ多くの人々が利用する施設を含む範囲

淀川勤労者厚生協会 西淀病院、西淀川保健福祉センター、ニッセイ・ニュークリエーション、西淀川区役所・西淀川図書館、西淀川区民ホール、西淀川スポーツセンター、歌島公園(歌島運動場含む)、西淀川郵便局等、高齢者・障害者等をはじめ多くの人々が利用する施設を含む範囲を重点整備地区に位置づけます。

重点整備地区(面積約 87ha)

凡例	
	重点整備地区
	駅を中心とした500m圏
	JR
	私鉄(地上)
	私鉄(地下)
生活関連施設(施設別)	
	旅客施設
	官公庁等施設
	教育・文化施設
	医療・福祉施設
	公園・運動施設
	商業、宿泊施設
	その他の施設



(大正地区)

3-4 地区における重点整備地区の区域設定

大正地区の重点整備地区は、以下の考えに基づく面積約 59ha の範囲とします。

(1) 駅を中心とした概ね 500m 圏の範囲

JR 大正駅、OsakaMetro 大正駅から概ね 500m 圏の範囲で設定します。

(2) 高齢者、障がい者等ををはじめ多くの人々が利用する施設を含む範囲

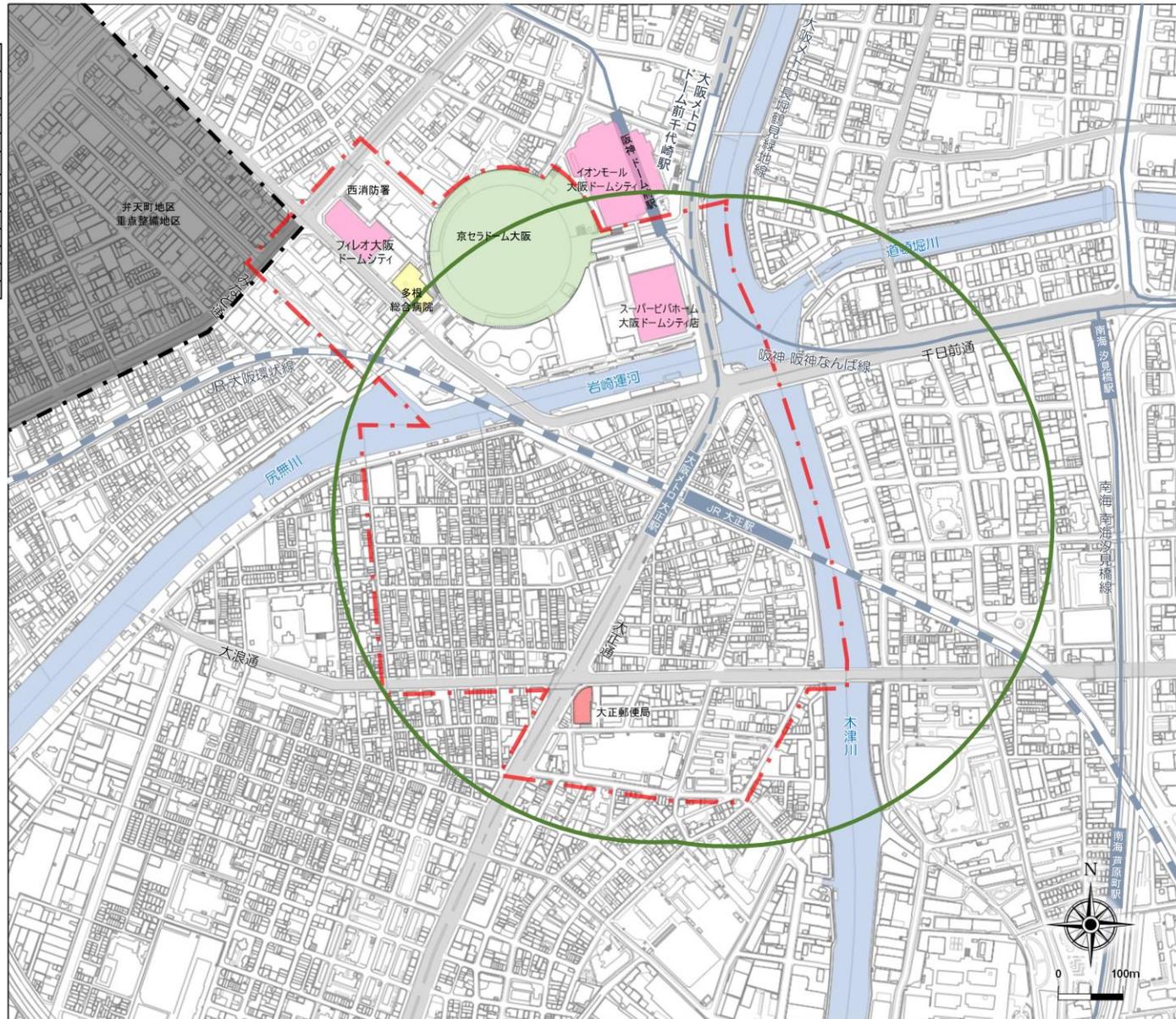
京セラドーム大阪、多根総合病院、大正郵便局、イオンモール大阪ドームシティ、スーパービバホーム大阪ドームシティ店、フィレオ大阪ドームシティ等、高齢者・障害者等ををはじめ多くの人々が利用する施設を含む範囲を重点整備地区に位置づけます。

(3) 「弁天町地区」との連続性

大正地区の西側には、重点整備地区である「弁天町地区」が隣接しているため、「弁天町地区」との調整を図りながら、地区間の連続性を保つような地区の範囲を設定します。

重点整備地区(面積約 59ha)

凡例	
	重点整備地区
	駅を中心とした500m圏
	JR
	私鉄(地上)
	私鉄(地下)
生活関連施設(施設別)	
	旅客施設
	官公庁等施設
	教育・文化施設
	医療・福祉施設
	公園・運動施設
	商業・宿泊施設
	その他の施設



(住之江公園地区)

3-4 地区における重点整備地区の区域設定

住之江公園地区では、以下の考え方に基づいて、面積約 137ha の区域を重点整備地区として設定します。

(1) 駅を中心とした概ね 500m 圏の範囲

OsakaMetro 住之江公園駅から概ね 500m 圏の範囲で設定します。

(2) 高齢者・障害者等をはじめ多くの人々が利用する施設を含む範囲

住之江公園、住之江区役所、住之江区在宅サービスセンターさざなみ、大阪市職業指導センター、市立敷津浦学園、住之江郵便局、老人福祉センター、住之江図書館、住之江会館等、高齢者・障害者等をはじめ多くの人々が利用する施設を含む範囲を重点整備地区に位置づけます。

(住之江公園地区)

重点整備地区(面積約 137ha)

